

社団法人 国際社会福祉協議会日本国委員会
平成 20 年度事業報告

1. ICSW 本部、北東アジア地域、その他各国会員との連携強化

ICSW2008 年日本国会費の拠出を行った（下表／単位：米ドル）。

年	A ICSW 本部会費収入 (米ドルで概算)	B = C + D 日本国会費 納入合計	C 国庫 負担金	D 本会
2004 (H16)	93,564.00 (2005 年 2 月 28 日現在)	20,000.00 (B/A=21.4%)	12,600.00	7,400.00
2005 (H17)	93,256.00 (2006 年 3 月 31 日現在)	20,000.00 (B/A=21.4%)	12,190.00	7,810.00
2006 (H18)	88,006.00 (2007 年 3 月 31 日現在)	16,520.00 (B/A=18.8%)	9,835.00	6,685.00
2007 (H19)	104,452.00 (2008 年 3 月 31 日現在)	16,520.00 (B/A=15.8%)	8,260.00	8,260.00
2008 (H20)	121,469.00 (2009 年 1 月 29 日現在)	20,000.00 (B/A=16.5%)	8,260.00	11,740.00

2. ICSW 第 33 回国際社会福祉会議および関連会議への参加

2008 年 6 月 30 日～7 月 4 日、フランス・トゥールにおいて、「グローバリゼーションにおける社会福祉のダイナミックス」をテーマに開催された第 33 回国際社会福祉会議に、長尾理事長、松寿常務理事、多々良理事の 3 名が参加した。また、会期に前後して開催された北東アジア地域代議員会、世界総会にも出席した。

なお、今回の会議において、本部・各地域の新役員が決定した（下記は主な役員／敬称略）。

＜運営委員会(本部)＞

会 長 クリスチャン・ロレ（フランス）
副 会 長 チャールズ・アビー（ガーナ）
財務担当 マリク・J・スティーンベルゲン（オランダ）
運営委員 朴 宗 三（パク・ジョンサム）（韓国）

＜北東アジア地域＞

会 長 白 秀 雄（バイ・シュンウソ）（台湾）
財務担当 松 寿 庶 常務理事

3. 国内外への社会福祉情報の提供

(1) ホームページによる情報提供

国内に向けては、2007 年度 ICSW 北東アジア地域会議（韓国）や第 33 回国際社会福祉会議（フランス）のレポート、また ICSW のニュースレター「グローバル・コーポレーション」などの広報を行った。

海外に向けては、国際福祉機器展や本会の活動など、日本の社会福祉情報を提供した。

(2) 本会図書「イギリス・ドイツ・オランダの医療・介護分野の外国人労働者の実態」（多々良理事他編著）の頒布

4. 社会福祉分野における国際交流および国内社会福祉関係団体への協力

平成 20 年 11 月下旬の韓国社会福祉協議会職員他 13 名による訪日視察に協力し、日本の社協活動の説明や各地の社協見学にかかる調整などを行った。

5. 公益法人制度改革にともなう本会のあり方についての検討

平成 20 年 12 月 1 日に施行された公益法人制度改革にかかる資料収集を行った。

6. 本会の運営

(1) 理事会の開催

① 第 116 回 : 平成 20 年 5 月 20 日

② 第 117 回 : 平成 21 年 3 月 5 日

(2) 総会の開催

① 第 85 回 : 平成 20 年 5 月 20 日

② 第 86 回 : 平成 21 年 3 月 5 日

(3) 監事会の開催

平成 20 年 5 月 7 日